

ふれあいだより



令和2年5月発行 NO. 64
山梨県立富士ふれあいセンター
〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津 6663-1
TEL 0555-72-5533 FAX 0555-72-5539

富士ふれあいセンターでは、県内に8つある圏域のひとつである富士北麓圏域(富士吉田市、富士河口湖町、中山湖村、鳴沢村、西桂町、忍野村町、道志村)において、障害児(者)地域療育支援事業を実施しています。今号では、障害児(者)地域療育等支援事業の概要や、当センターで実施している事業の内容をお伝えします。

令和元年度 地域療育支援事業 研修会の報告

「地域療育連携事業 ボランティア育成」



令和元年度のボランティア育成事業は、講座と体験と計3回行いました。ボランティア講座Ⅰは社会福祉協議会と共に開催され、健康科学大学 福祉心理学科 准教授の後藤由紀子氏をお招きし、「精神保健福祉の基礎知識～こころの病気の基本的な理解と関係性作り」という内容でご講義していただきました。また、夏期文化教室では、高校生6名の参加があり、ハーバリウム作りを通じて子ども達と関わりを持ってもらう体験をしてもらいました。皆さん、準備から片付けまで意欲的に活動していただきました。今年度もボランティア講座Ⅰと夏期文化教室のボランティア体験を行う予定でいますので多くの方の参加をお待ちしております。

「施設支援一般指導事業 療育関係者研修会」



東部地域のどりーむ宝との共催で、保育所・幼稚園、学校、福祉施設等の療育関係者の方々に障害特性の理解や療育に関する研修会を実施しました。

令和元年12月9日(月)に作業療法士で感覚統合認定セラピスト、臨床発達心理士の原國優子氏に「感覚過敏と偏食～感覚統合の視点から～」をテーマにご講演をいただきました。

今年度も地域における障害児療育の向上と普及を図るために、現場で活躍できる研修会を実施して参りたいと思います。

多くの方のご参加をお待ちしております。

☆富士ふれあいセンターの紹介☆

富士ふれあいセンターでは、障害児(者)地域療育等支援事業だけでなく、他の事業も行っています。ここでいくつかご紹介します。

社会福祉研修会

障がい福祉に関する事、点訳、手話、レーション、自立支援・療育など様々な研修会を開催しています。
興味、関心のある方ならどなたでも参加できます。

障害福祉相談

障がいの有無に関わらず、障害福祉に関する相談を希望する本人、家族及び関係者等に対して専門的な相談支援を行っています。市町村、学校の、事業所からの要請にも対応し、必要に応じて他事業で繋げることも実施しております。

ことばの療育相談

障がいの有無に関わらず、ことばの発達などの気になることについて、言語聴覚士の保坂敦男先生が相談を受けます。

対象は、富士北麓地域
にお住まいの方です。

図書室

図書室では、一般図書の他、視覚聴覚障がい者のためのカセット、大活字本、聴覚障がい者向けの字幕入りビデオの閲覧、貸し出しを行っています。どなたでも自由に見学できますのでご利用下さい。

※研修会の詳細はホームページにも掲載しますが、わからないこと、詳しいこと、相談などお気軽にお問い合わせ下さい。(新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から開催が延期や中止になる場合もあります。)



問い合わせ先

山梨県立富士ふれあいセンター
TEL:0555-72-5533
FAX:0555-72-5539

